

これからの防災教育について

～若林・三軒茶屋地区～

国士舘大学
地域交流ラボ Cチーム

活動記録

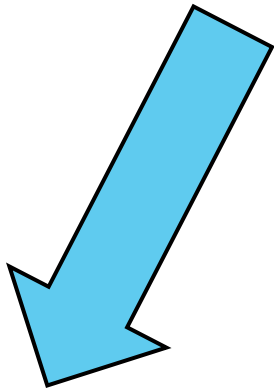
参加したイベント

- ・ 車座集会
- ・ 三軒茶屋小学校避難所運営訓練
- ・ 若林小学校避難所運営訓練
- ・ 若林町会1丁目ネットワークまちかど防災教室
- ・ 若林町会3丁目ネットワークまちかど防災教室
- ・ 関東大震災100年せたがや防災イベント

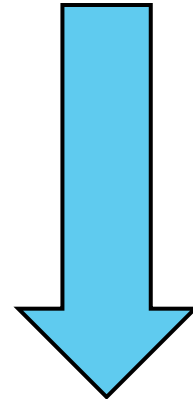
など



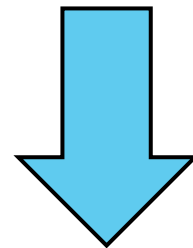
イベントに参加する**若者**が少ない



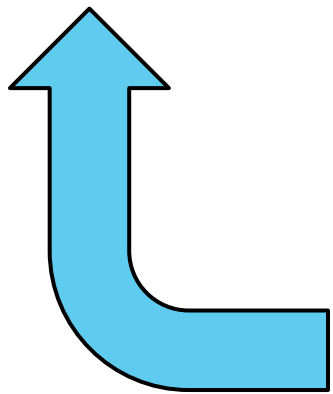
若者を増やす方法



防災イベントの**役割**



防災の**知識を定着**させる



防災の知識を教えるには

- どの時期から？
- どのような形式で？

小学校などで行われている

防災教室に注目

新しい防災教育

継続していく点

- ・ 講師の方は学校外から
- ・ 学年ごとに段階的な教育
- ・ 年に3～5回実施する

変更する点

- ・ 防災イベントとの連携
- ・ 防災イベントの形態

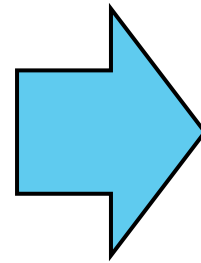
防災教育と防災イベントの連携

例

長期休み前

防災教育

地域の祭りでクイズを行うことをアナウンスする。



長期休み

防災イベント

地域の祭りで先日の学習内容に関するクイズを出し、正解者に防災グッズなどの景品をプレゼントする。

最後に



出典：内閣府ホームページ（特集 [東日本大震災：防災情報のページ](#) - 内閣府 (bousai.go.jp))



出典：内閣府ホームページ（特集 [東日本大震災：防災情報のページ](#) - 内閣府 (bousai.go.jp))

東日本大震災から…

10年 以上が経過

30年以内に首都直下地震が

70% 以上の確率で発生

子供たちに伝えていくべきこと

震災の恐怖



出典：内閣府ホームページ（特集 東日本大震災と
防災情報のページ - 内閣府 (bousai.go.jp)

過去の震災と防災知識を学ぶことで

防災意識の向上 地域交流の深化 人材の育成

震災の記憶を次世代へ…